

シルバー狭山

THE SAYAMA SILVER HUMAN RESOURCES CENTER

公益社団法人(埼玉県知事認定)
狭山市シルバー人材センター

〒350-1304
狭山市狭山台1丁目21番地
電話 04(2935)4312
FAX 04(2999)6116
e-mail sayama@sjc.ne.jp
<https://webc.sjc.ne.jp/sayama/>



奥多摩の「柳沢峠」から望む富士

入間川西1班 平本 進氏 提供

2024

5

MAY

目次	● 表紙(写真と目次)..... (1)
	● 令和6年度事業計画..... (2) ~ (3)
	● 理事会・新会員紹介..... (4)
	● 働く仲間(つつじの団地清掃部)・入間川クリーン作戦..... (5)
	● 令和6年度部会事業計画..... (6)
	● 親睦会..... (7)
	● 私・お知らせ・文芸コーナー..... (8)

令和 6 年度 事業計画

I 基本方針

少子高齢化や人口減少が進行する中、人生 100 年時代を見据え、働く意欲のある高齢者がその経験や能力を発揮して生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。このため、国においては企業における高齢者雇用の拡大や地域における多様な雇用・就業機会の確保、企業や高齢者を支えるための支援など様々な取組が進められています。この中ではシルバー人材センター事業の推進も掲げられており、人手不足分野の就業機会の拡大など積極的な取組が求められています。

このような中、昨年 10 月には消費税における「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入され、さらに本年秋頃には「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」（フリーランス・事業者間取引適正化等法）の施行が控えており、シルバー人材センターの運営にとって大きな影響を受けることが懸念されています。

このように、シルバー人材センターを取り巻く環境は大きく変化しており、当センターにおいては、会員の高齢化や会員の確保など楽観できない状況が続いています。また、コロナ禍の影響により減少した契約額や収支状況等では回復傾向にはあるもののコロナ禍以前の水準にまでは戻っていない状況となっています。

依然としてセンターにとっての状況は厳しいものがありますが、引き続き会員拡大の推進や退会抑制のための多様な就業機会の拡大・確保が求められています。

これらのことを踏まえて令和 6 年度は、シルバー人材センターの基本理念である「自主、自立、共働、共助」のもと、「会員の拡大」「就業場所の確保」「安全就業の推進」を基本とし、会員の働きがい、生きがいの充実を目指します。

II 活動指針

1. 新規会員加入促進

センター事業を円滑かつ安定的に行うためには会員加入の促進が必要であることから、次の施策を実施します。

① 会員募集説明会の拡大実施

センターでの開催に加え、出張説明会を実施します。

② 自治会等への働きかけ

自治会等に対してシルバー会員募集の広報活動を行います。

③ 女性会員の募集強化

女性限定の説明会や女性会員が未入会の仲間を誘って参加できるイベントの実施など女性が入会しやすい環境づくりを進めます。

④ 広報媒体の活用

各種広報媒体を活用するとともに、SNS を利用したセンターの周知や会員加入の PR 活動を推進します。

2. 就業開拓の推進

財政基盤の強化・会員の増強には、就業先の確保・受注量の増加が不可欠なことから、就業開拓の推進に向け、次の施策を実施します。

① 就業機会の確保

事業所や一般家庭へのチラシの配布の他、各種広報媒体などを通じて情報発信を行い新たな顧客の獲得に努めます。

シルバー人材センター
基本理念

自主（センターを私たちのものとして考えます）
自立（センターを私たちの力で育てます）
共働（私たち会員は共に仲良く働きます）
共助（私たち会員はお互いに助け合います）

②介護保険事業の強化

介護予防・日常生活支援総合事業については、事業スタッフの組織化を図り、更なる事業の拡大発展に努めます。

③役員による企業訪問

企業等に出向き、需要が見込める新規事業所などを積極的に開拓します。

3. 安全・適正就業の推進と事故防止対策

安全就業は全会員の願いであり、会員が安全に就業できるよう安全意識の高揚と事故防止を目的として、次の事業を行います。

①安全・適正就業教育等

安全及び適正就業講習会の開催など年間事業の一環として各種講習会を開催します。

②安全パトロールの強化

定期、不定期に就業現場を訪問し、安全パトロールを実施します。

③特定健康診査受診の奨励

会員が健康で就業できるよう100%の受診率を目指します。

④体力測定会の実施

自らの体力を知ることが安全就業への近道です。全員参加型の体力測定会を継続して実施します。

⑤安全・適正就業マニュアルの順守

安全・適正就業マニュアルの確認と徹底を図ります。

4. 地域貢献活動の推進

「公益法人」としての使命を認識し、地域への貢献活動に積極的に参加します。

①公共的催事への積極的参加

七夕まつりや商工祭等の公共的催事に積極的に参加します。

②地区行事への参加

元気プラザでの催事等に参加するとともに各地区の行事に参加し、センターの知名度の向上を図るとともに地区との交流を図ります。

5. 会員の相互交流

センター会員相互の交流を図るため、次の事業を実施します。

①会員作品展の開催

会員の特技趣味を生かした会員作品展を開催します。

②会員親睦組織への協力支援

会員の居場所づくりのため、親睦会組織へ協力支援します。

6. 事務局体制等

センター事務局は、事業を円滑に進めるため、適正な人員配置の下で業務の執行に努めます。

①理事の役割の強化

埼玉県シルバー人材センター連合等が開催する理事研修会及び講習会等に積極的に参加し、研鑽に努めます。

②他市町のシルバー人材センターとの交流

他センターとの交流・情報交換に努め、事業運営の充実を図ります。

③個人情報の保護の徹底

特定個人情報を始めとするセンターが保有する個人情報の漏えい、滅失、き損の防止など法令の順守と研修体制の強化に努め管理の徹底を図ります。

④経費の削減

事務経費や管理費をよく精査し、効率の良い事業運営に努めます。

理事会

第 6 回理事会 12 月 19 日(火)

◎議題

- (1) 正会員の入会の承認について
- (2) 公益社団法人狭山市シルバー人材センター広報配布既定の一部を改正する規程(案)
- (3) 事業報告会について
- (4) 12 月支給に係る期末手当の支給率について
- (5) その他

◎報告

- (1) 会員の 11 月入会承認結果について
 - (2) 11 月度事業実績等について
 - (3) 11 月度月次収支報告について
 - (4) 部会報告
 - (5) 公共的業務に関する令和 6 年度 4 月の就業調整の取り扱いについて
 - (6) さいたま税理士法人の中間の会計確認について
 - (7) その他
- イ、会員作品展

口、年末年始の休日
議題についてはすべて承認

第 7 回理事会 2 月 20 日(火)

◎議題

- (1) 正会員の入会の承認について
- (2) 令和 5 年度収支補正予算(案)について
- (3) 令和 6 年度事業計画(案)について
- (4) 令和 6 年度収支予算(案)について
- (5) 令和 6 年度定時総会の日時・場所及び議決権行使の可否について
- (6) 役員賠償責任保険の加入について
- (7) その他

◎報告

- (1) 会員の 1 月入会承認結果について
 - (2) 1 月度事業実績について
 - (3) 1 月度月次収支報告について
 - (4) 部会報告
 - (5) その他
- 議題についてはすべて承認

新会員紹介

令和 5 年 12 月 ~ 令和 6 年 3 月

(班) (氏名)

8 班	6 班	4 班	4 班	4 班	3 班	1 班	入曽地区	13 班	12 班	10 班	9 班	8 班	8 班	7 班	5 班	2 班	2 班	入間川東地区	6 班	4 班	4 班	3 班	2 班	入間川西地区	18 班	17 班	17 班	15 班	15 班	9 班	堀兼地区																								
島山輝男	濱守考吉	松野敏一	五月女敏幸	野口敏幸	宮岡伸子	五十嵐孝義	三浦健二	水村千恵子	澤口忠一	石川真紀子	岡村ミヨ子	菊永良和	狩谷夏子	植杉正子	増田裕三	吉野しづ子	吉野しづ子	入間川東地区	藤原由加里	須田功	伊藤佳子	長嶺則雄	小川淳	入間川西地区	高橋辰己	根津勝巳	小柳保	吉川真季	齋藤一	小藤秋次郎	堀兼地区																								
8 班	2 班	12 班	10 班	10 班	7 班	7 班	2 班	水富地区	4 班	4 班	4 班	4 班	6 班	4 班	1 班	奥富地区	5 班	4 班	3 班	1 班	18 班	17 班	17 班	15 班	15 班	9 班	狭山台地区	8 班	2 班	12 班	10 班	10 班	7 班	7 班	2 班	水富地区	4 班	4 班	4 班	4 班	6 班	4 班	1 班	奥富地区	5 班	4 班	3 班	1 班	18 班	17 班	17 班	15 班	15 班	9 班	堀兼地区
佐藤小夜子	濱田義信	小松崎良子	田中正義	仲立男	宮倉君夫	上野山恵子	後藤恵子	原田ナツエ	泉口秋夫	小崎順一	石崎順一	松浦清美	新保英介	伊藤恵介	山田哲也	奥富地区	山下哲也	山口義徳	金平岳稔	石橋人	高橋辰己	根津勝巳	小柳保	吉川真季	齋藤一	小藤秋次郎	狭山台地区	佐藤小夜子	濱田義信	小松崎良子	田中正義	仲立男	宮倉君夫	上野山恵子	後藤恵子	原田ナツエ	泉口秋夫	小崎順一	石崎順一	松浦清美	新保英介	伊藤恵介	山田哲也	奥富地区	山下哲也	山口義徳	金平岳稔	石橋人	高橋辰己	根津勝巳	小柳保	吉川真季	齋藤一	小藤秋次郎	堀兼地区

働く仲間

つつじ野団地清掃部



入間川西7班
笠原 昭一

私はつつじ野団地清掃部の仕事を、平成25年から清掃の作業に従事しています。

つつじ野団地清掃部には私を含め女性4名、男性4名の計8名で日々頑張っています。就業時間は8時30分から15時までです。日々の作業は女性2名・男性2名の4人体制で作業を行っています。

仕事の内容は、女性は管理事務所や自治会の事務所やトイレ・高層住宅の入り口の清掃。男性は団地内の清掃作業をしています。

春には桜が咲き、秋には落ち葉が広場に積もります。それを清掃するのは大変ですが、団地の皆さんが「ご苦労様」とあいさつしてくれます。ホッとする瞬間です。

その他、リヤカーで資源回収をしています。第1月曜日・第3月曜日は「アルミ缶」の回収をして

います。第2月曜日・第4月曜日には「古布・古紙・アルミ缶」を回収します。それを資材置場に運び仕分け作業を行います。アルミ缶とスチール缶の仕分けをし、アルミ缶は青い網目模様の袋に袋詰めをします。使用済みのアルミ缶回収用の袋を洗浄し、天日干しをします。

その作業が終わった後、古布、古紙の仕分け作業を行います。これらを毎月奥富興産が回収に来ます。

大きな団地ですので、その量は大変な量です。

雨天の場合は外での作業ができませんので、集会所、会議室等を清掃します。このような仕事を女性4名・男性4名が一日4名体制で和気あいあいと、協力しながら健康に十分気を付け頑張っております。



◀清掃作業用リヤカー



沢田 正 森口佳津子 齋藤アキ 加藤健義



大谷美津江 和泉八壽子 長山 博



◀アルミ缶回収後の保存用網の天日干し

入間川クリーン作戦に参加

令和6年3月2日(土)午前市役所環境課主催の「入間川クリーン作戦」にセンター役員と事務局職員の有志で参加しました。

河川敷の清掃活動を通じて環境美化意識の高揚を図るために実施されたものです。

当日は天候にも恵まれ、スタートの合図とともに大勢の参加者が上流や下流に拡がり散乱しているゴミを拾って歩きました。

入間川の自然を感じながらの活動であり、とても充実した時間を過ごすことができました。



令和 6 年度 部会事業計画

1. 各部会の所掌事項

①総務財政部会

- ・センターの組織及び事務局に関すること
 - ・予算、決算その他財政に関すること
 - ・事務比率の定期的見直しに関すること
 - ・センターの入会説明、面談会の運営に関すること
- ・会員の拡充に関すること
 - ・会員意識の向上に関すること
 - ・各部会の連絡に関すること
 - ・他の所掌に属さない事項に関すること

②就業部会

- ・就業開拓及び就業率向上に関すること
 - ・新規事業の創出に関する重要なこと
- ・会員の適正な就業と公平な就業機会の提供に関すること
 - ・女性会員の会員比率の向上及び就業開拓に関すること

③安全部会

- ・安全就業に関すること
 - ・就業事故の原因究明及び再発防止に関すること
- ・安全に関する各種講習会等の開催に関すること

④広報部会

- ・センターの普及啓発に関する資料の作成及び各種媒体との連絡調整に関すること
- ・広報紙の編集発行に関すること
 - ・各種調査統計に関すること

2. 令和 6 年度の各部会事業計画

部会	目 標	活 動 内 容	実施時期・頻度
総務 財 政	1. 入会面談会の実施	①入会希望者に実施 ②シルバーの内容を理解していただき、入会の促進を図る	毎月実施
	2. 会員の拡充	①会員増への対応を検討 ・会員募集のチラシの配布（配布後の入会人員状況を調べ効果を確認） ・会員紹介キャンペーン実施を提案 ②退会防止への対応を検討する ③就業部会との連携を強化する	1～2 回程度配布 年度内実施
就 業	1. 就業先・近隣とのトラブル防止	・接遇研修の実施 ・新会員に実施	入会時に毎月
	2. 会員のマナー向上	・接遇研修の実施 ・外部講師による接遇研修の実施	2 回程度
	3. 就業開拓の実施	・事業所への就業開拓のアプローチ	2 回程度
	4. 女性会員の就業開拓	・新規及び既存事業への女性会員の就業拡大	通年
安 全	1. 災害発生数 20 件以下	・安全パトロールの実施（危険な作業の職種を中心に） ・通勤途上の事故軽減	8 回以上
	2. 事故究明と再発防止	・事故の要因分析と再発防止（反省会、検討会の実施）と全会員への広報	事故発生の都度 広報紙に掲載
	3. 安全意識の向上	・ヒヤリハット体験、安全標語の募集と講習会の実施	年 1 回以上実施
	4. 新会員への安全教育の実施	・入会時に全員に実施	接遇研修と同時に毎月
	5. 安全教育、研修の実施	・入会 5 年経過で就業中の会員を対象に実施	4 半期に 1 回
広 報	1. 広報紙の確実な発行	・速報版（毎月）シルバー狭山（1 月、5 月、9 月）	
	2. 広報紙のレベルアップ	・問題点の整理とレベルアップに繋げる	

親睦会活動について

令和2年秋に親睦会が発足して、早いもので4回目の春を迎えました。発足直後は、物が無い、お金が無い、人がいないの、ないないづくしからのスタートになり、追い打ちをかけるようにコロナによる活動自粛となりました。

令和3年度になり、コロナ禍真っ只中、国の旅行支援補助金につられ、コロナ禍行動マニュアルのつとり初のバス旅行を実施。感染者が出たらどうしよう。人数が集まらなかつたらどうしよう。赤字になったら自腹を覚悟。不安だらけでしたが、終わってみれば、アルコール禁止のため、一部参加者からは不満は出たものの大成功。これが、親睦会の財政基盤の確立と今後の親睦会活動の方向性が定まりました。

一 親睦交流事業

バス旅行 日帰りバス旅行 春と秋の散策

- 令和3年度 渋沢栄一記念館
- 令和4年度 首都圏外郭放水路
- 令和5年度 リニア実験線
- 令和6年度 大谷石資料館 予定

散策

- 令和3年度春 サクラタウン
- 秋 城山砦
- 令和4年度春 天覧山と花見
- 秋 ムーミン谷
- 令和5年度春 トトロの森・狭山湖
- 秋 牧野記念庭園
- 令和6年度春 野火止用水路

二 教養・趣味・健康増進事業

サークル活動団体への助成
ウオーキング同好会
毎月第2日曜日実施。楽しく、無理なく、どなたでもをモットーに活動しています。参加費無料。



楽しく唄を歌う会

入間川病院近くのスナックJ.J.で毎月第2土曜日開催。会員数は15名ほど。みんなで和気あいあい



シルバー軽音サークル
老人福祉センター不老荘にて毎月木曜日3回程度開催※施設の予約状況により変動あり。昭和世代のジャンルを超えた音楽を、メンバーで出し合ってみんなで演奏できるように練習します。先日は、所沢市シルバリーの会員さんが視察に見えられました。参加費無料。



と楽しんでいきます。女性会員若干名募集中です。参加費1300円。

麻雀サークル

新狭山の雀荘天和にて毎月第2・第4水曜日に開催。会員数は常時参加が9〜10名。常時3卓12人ピツタリそろるのが理想です。先日未経験の方から問い合わせがあり、3人集まれば1卓できます。参加費1500円。



商工祭バザー出店

親睦会活動費ねん出と人材センターIPRを兼ねて出店しました。2年間で6万円の収入です。

スポットイベントの開催

これまで、女性向けスポットイベントを2回実施しました。今回は、男性向けかな？

親睦会会員常時募集中

私



柏原 1 班
石井 繁雄

60 歳の挑戦

還暦が近づき会社人生の下り坂に差し掛かり始めた頃、中学時代の英語の先生の言葉を思い出した。勉強が出来る出来ないではない、やるかやらないかだ。私のつたない勉強経験をこれから申し上げます。

60歳で銀行関連会社を退職して、65歳から同じ会社の嘱託社員となりました。本社は、秋葉原、神田と移転して現在はお茶の水にあります。18歳で入学した大学は隣の水道橋にあり、特待生として3年間授業料が免除されておりました。

農家の長男でしたので、高校卒業後は近くの工場などで働いて、その後農業を継いでほしいというのが両親の希望でした。当時は養蚕が盛んで朝から晩まで桑の葉を取り忙しく働いており、農業従事者の生活の厳しさを実感しておりました。

前から興味があった健康福祉関連の知識を吸収したいと思い、大学の健康福祉科学科の試験を受験し、面談と書類選考で合格。65歳で卒業するまでの6年間が始まりました。大学では昼間の授業をビデオで撮り、通信課程の学生はそのビデオを自分のパソコンで視聴する方式でした。大学が所沢にあったので通学の時は助かりました。同じ通信課程で学ぶ学生や教職員との交流会もあり、同じゼミ生の多くが看護師や介護職で働いている人たちでした。卒業論文作成でお世話になった指導教授は、私と同じ年代で老年学の専門家でした。学士入学したにもかかわらず年月を要した理由は、履修科目の習得

が仕事や親の介護があり、簡単でなかったことでした。卒業論文作成には、多大な労力が必要でした。各種の文献調査と論文作成には提出まで何度も文書を書き直し、修正を繰り返して、やっと正式提出までたどり着いた。

卒業証書授与式は、コロナ禍で残念ながら出来ませんでした。卒業までの6年間には、実父母や養父母の介護があり妻には大変感謝しております。今後もチャレンジ精神を持って日々努力していきたいと思っております。

会員募集中



お知り合いをご紹介ください

この広報は地域班長さんの協力により会員のみなさんに配付されています。

お知らせコーナー

地域班長異動

- 入曾地区5班 高野 輝夫
- 入曾地区17班 山口 進
- 奥富地区1班 山谷 恵子

文芸コーナー

短歌

水富2班 大阿久芳胤

登校の児童の列に

降りそそぐ

無償の愛と 輝く朝日

ストレスをビニール袋に

詰め込んで

背中丸めて 家路を急ぐ

デジタル化 カタカナ言葉

乱れ飛び

理解せぬまま 便利さ煽る

写真&文章募集のお知らせ

お知らせ

- ・シルバー狭山の表紙を飾る写真の提供をお願いします。
- ・旅行、趣味、健康等のお話の提供をお願いします。
- ・シルバー人材センター広報部へ。